



第14号

2012年(平成24年)3月1日発行
発行/社会福祉法人
江田島市社会福祉協議会
〒737-2302
広島県江田島市能美町鹿川2060番地
(能美福祉センター内)
TEL (0823)40-2501 FAX (0823)40-2502
Eメール info@etajima-syakyo.org
ホームページ http://etajima-syakyo.org/

目指せ「地域のたまり場」!!



平成24年1月28日(土)にOPENイベントが開催され100人以上の方が「よりんさいや」を訪れました

笑って楽しく

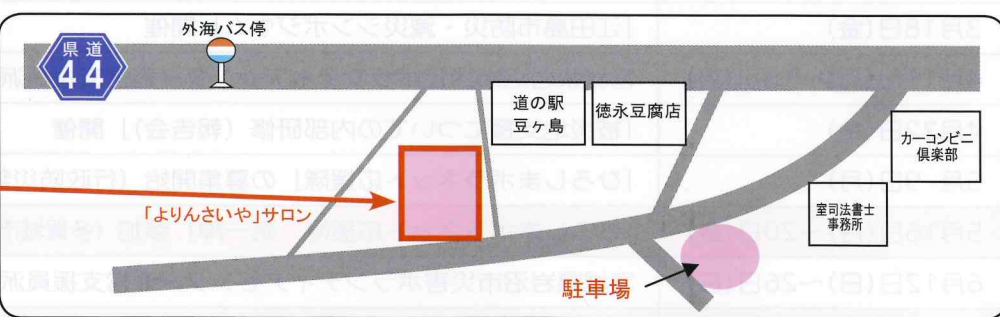
～誰もが自由に集まって「縁が輪」になる地域の縁側～

大柿町飛渡瀬地区に新しいサロンが誕生しました。その名も「よりんさいや」です。会場は2年前に閉店した徳永商店(徳永義美さん宅)の1階部分を提供してもらいました。子どもからお年寄りまで誰もが自由集まれるサロンとして、当面「毎週火曜日、午前10時～午後3時まで 参加費無料」でOPENします。今後、利用者や協力者が増えれば開催日を増やしていき、将来的には「毎日型」のサロンにしたいと考えていますので、地域を問わず、「サロンを利用してみたい」という方「サロン運営のお手伝いをしたい」という方、是非「寄って」みてください。一緒に「地域の縁側」を作っていきましょう!

お気軽にお立ち寄りください



「よりんさいや」の看板が目印



「サロン運営ボランティアスタッフ」を募集しています!

サロン「よりんさいや」では、運営ボランティアスタッフを募集しています。活動内容は、サロン「よりんさいや」に参加して皆さんのお話相手になったり、お茶をだしたり、一緒に企画を考えたりすることで、週1日からでもOKです。申込やお問い合わせは、江田島市社協 地域福祉課 40-2210(担当:河内・尾城)までよろしくお願いします。

社協だよりは、皆様からの社協会費や寄付金によってつくられています。ご協力ありがとうございます。

まごころ

たくさんのご寄付ありがとうございました。お寄せいただいたご寄付は、福祉まちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。
(平成23年7月1日～平成24年1月31日受付分)

※本会への寄付金については、所得税法による寄付金控除の措置があります。なお、勝手ながら敬称は省略させていただきます。

社協会費へのご協力をありがとうございました。

市民の皆様からご協力いただきました会費は地域福祉事業推進の資金として有効に活用させていただきます。

香典返し	切串 坂本 義隆	美能 垣内 盛二	鹿川 平垣 英治	三吉 三王 洋一	中央 沖野 英一	深江 古田 智一	大君 久保川 静枝
一般寄付	川上 敏	川上 敏	川上 敏	川上 敏	川上 敏	川上 敏	川上 敏
飛渡瀬	飛渡瀬 希	飛渡瀬 希	飛渡瀬 希	飛渡瀬 希	飛渡瀬 希	飛渡瀬 希	飛渡瀬 希
柿浦	柿浦 望	柿浦 望	柿浦 望	柿浦 望	柿浦 望	柿浦 望	柿浦 望

自立支援センター
あおぞらへの寄付
大柿地区民生委員・児童委員協議会
障がい福祉部会

一般会費 合計額	1,834,600円
賛助会費 合計額	413,300円
社協会費総合計	2,247,900円

(平成23年4月1日～平成24年1月31日受付分)
賛助会員は特に本会の社会福祉事業に賛同して協力していただける個人・企業・団体をお願いしております。
会員の皆様からいただいた会費は市内の地域福祉活動に役立てています。
一口：1,000円
何口でも結構です。
ご連絡いただければ職員がお伺いいたします。又、振込用紙もごさいます。
(問) 江田島市社会福祉協議会 総務課
☎ 40-2501



平成24年1月31日現在(円)

区分	募金額
戸別募金	
江田島町	2,033,900
能美町	1,173,200
沖美町	760,100
大柿町	1,634,320
法人募金	288,000
学校募金	21,656
職域募金	256,656
合計	6,167,832

昨年10月1日から12月31日までの3カ月間、「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに、赤い羽根共同募金を実施しました。市民の皆様から、あたたかい募金をお寄せいただき、心から厚くお礼を申し上げます。
すべての募金は、広島県共同募金会に送金し、平成24年度に配分を受け、江田島市内の地域福祉活動に活用されます。

平成23年度 赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました



働きながら介護資格取得を希望する求職者を募集しています

仕事を探している人が、介護施設(事業所)で働きながら、介護資格(ヘルパー2級)を取得できます。(養成機関での受講時間も給与が支給されます。)

- ◆提出書類 市販の履歴書
 - ◆提出先 江田島市社会福祉協議会
住所：江田島市能美町鹿川2060番地
 - ◆受付期間 平成24年3月1日(木)～平成24年3月15日(木)
 - ◆雇用期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日
 - ◆時給 850円
 - ◆勤務時間 8時30分～17時15分(完全週休2日制)
 - ◆社会保険 労災・雇用・健康・厚生年金
 - ◆必要資格 普通自動車免許
 - ◆面接・・・面接の日時や場所などは、下記までお問い合わせください。
江田島市社会福祉協議会 総務課 電話(0823)40-2501
- 募集事業所・施設(カッコ内の数字は募集人数)
□江田島市社協のうみ通所介護事業所(1人)
□江田島市社協おおがき通所介護事業所(1人)
□自立支援センターあおぞら(1人)

「ボランティア活動者レポート」
～被災地を見て感じた
「これからできること」～



江田島町在住 中島 有加 さん
「ひろしまボラネット応援隊 第3陣」
(7月4日(月)～7月8日(金)で活動)

3月11日に震災が起こってから、テレビや新聞などで苦しんでいる人たちが、大変な状況にあっている人たちを見て、少しでも手伝えることはないかと思い「ひろしまボラネット応援隊」に応募しました。

実際に被災地で活動して、一番心に残っているのは、依頼者さん宅のお子さんと一緒に遊んだことです。別れ際に少し寂しそう、私も少し別れがたかったです。お母さんも「今日は楽しそう」とおっしゃってくださいだったので、少しでも元気になっていただけたかと思、嬉しくなりました。

何年か前に江田島市でも断水になったことがあります。その時に県外から支援物資が大量に届いていたのを見て、心が「じんとするなあ」と感じました。そんな風に、助け・助けられ合っていくということをこれからも続けていきたいと思います。

また、今回の震災で備えることは重要だと気がきました。避難場所・安否確認・お水や食料など、地域や各家庭で取り組んでおいたほうがよいことがいくつかあります。私もこれから取り組んでいこうと思います。



復興へ願いを込めて
がんばろう日本！

被災地は「復興支援」から「生活支援」へ

～岩沼市復興支援センタースマイルの取り組み～



宮城県岩沼市では、「泥かき出し」や「瓦礫の撤去」等の復興支援ニーズは比較的落ち着いてきており、被災地で生活する方々の日常生活上の困りごとを支援する取り組みが進んでいます。

そこで、「岩沼市復興支援センタースマイル」が特に力を注いでいるのは、住民間の孤独や不安の解消を目的とした「スマイルサロン活動」です。現在では3か所ある仮設住宅において、毎週火曜日が「サロンの日」として定着してきているようで、住民同士の交流の場、地域コミュニティ再建の場としてなくてはならない場所になりつつあります。



「声かけ活動」も大切です



「孤独の解消」がキーワード

皆さんの暖かいお気持ちを被災地へ届けることができました!ありがとうございます!

江田島市から被災地は遠いので、現地へ行って支援活動をするのは難しいですが、義援金や支援物資などで復興支援活動をするのは可能です。今後も被災地の状況を聞きながら、これらの支援活動は継続していきたいと思、ご協力よろしくお願、



社協の義援金箱以外にも、「あすなる利用者一同」様からお預かりしました

義援金合計額
377,006円

広島県共同募金会を通じて被災地へ届けられました。ご協力ありがとうございます。



沢山のご協力ありがとうございます!

岩沼市へ「お菓子」をお届けしました

主に仮設住宅に住んでいる皆さんを対象にした「サロン活動」に出される「お茶菓子」として活用されます。

江田島市社会福祉協議会 東日本大震災支援活動報告

3.11 大震災・大津波の衝撃!

発生 平成23年3月11日 午後2時46分頃
震源地 太平洋三陸沖
規模 マグニチュード9.0 (震度7)
日本観測史上最大規模の地震
被害 東北地方を中心に東京を含む1都9県 (災害救助法適用)
激しい揺れのあと、大津波が三陸海岸地区に襲来
死者 1万5844人(1月12日現在 警察庁まとめ)
行方不明 3394人(1月12日現在 警察庁まとめ)
避難・転居者 33万4786人(1月12日現在 警察庁まとめ)



被災直後の現地の様子

社協ネットワークを活かして、甚大な被害から立ち上がろうとする被災地を支援

江田島市社会福祉協議会では、被災地支援活動として「義援金の受付」「ボランティア保険の窓口」などと並行して、全国社会福祉協議会からの要請により、宮城県岩沼市へ「災害ボランティアセンター運営支援員」として1名、広島県社会福祉協議会が企画した「ひろしまボラネット応援隊」に5名、計6名の社協職員を被災地へ派遣し「ボランティア」の力を被災地へと繋ぐ大切な役割を果たしました。

江田島市から被災地へ赴き、ボランティア活動に参加された方は10名(社協が把握している人数)で、その内5名の方が「ひろしまボラネット応援隊」に参加しました。



「ひろしまボラネット応援隊」の活動風景

3.11発災後の社協の取り組みについて

期 日	対 応
3月11日(金)	東日本大震災発生
3月14日(月)～	事務所窓口に「義援金箱」を設置(5か所) ボランティア活動保険受付窓口設置 社協HPに災害支援についての情報を掲載(V受付・義援金口座、など)
3月18日(金)	「江田島市防災・減災シンポジウム」開催
4月11日(月)～18日(月)	宮城県岩沼市災害ボランティアセンター運営支援員派遣(岩沼市:職員1名)
4月22日(金)	「被災地支援についての内部研修(報告会)」開催
5月9日(月)	「ひろしまボラネット応援隊」の募集開始(行政防災無線で放送)
5月16日(月)～20日(金)	「ひろしまボラネット応援隊 第一陣」参加(多賀城市:ボランティア2名、職員1名)
6月12日(日)～26日(日)	宮城県岩沼市災害ボランティアセンター運営支援員派遣(岩沼市:職員1名)
6月20日(月)～24日(金)	「ひろしまボラネット応援隊 第二陣」参加(岩沼市:職員1名)
7月4日(月)～8日(金)	「ひろしまボラネット応援隊 第三陣」参加(岩沼市:ボランティア2名、職員1名)
8月1日(月)～5日(金)	「ひろしまボラネット応援隊 第四陣」参加(岩沼市:ボランティア1名)
9月16日(月)～20日(金)	「ひろしまボラネット応援隊 第五陣」参加(山元町:職員2名)

権利擁護センターえたじま からのお知らせ

江田島市社協ではみなさん 安心して暮らすための支援

が地域で をしています。



認知症高齢者や障がいのある方が、判断能力が不十分なために権利が侵害されないよう、意思を尊重し、問題解決に向けて支援（助言・関係機関との調整など）します。

専任の相談員（社会福祉士）が専門的な立場からご本人の

かけはし（福祉サービス利用援助事業）対象の方は？

判断能力の低下が少しあり、福祉サービスの利用や、金銭管理などに不安のある方。

お困りではないですか？お手伝いします！

福祉サービスの利用支援

福祉サービスを安心して利用できるようにお手伝いします。

日常的な金銭管理の支援

毎日の暮らしに欠かせない、お金の出し入れをお手伝いします。

書類等のお預かり

大切な通帳や証書などを安全な場所で預かります。

江田島市社会福祉協議会では、支援のお手伝いをしていただける生活支援員を募集しています。

不安を感じて困っていませんか？
金銭の管理や判断能力などに、
法人後見

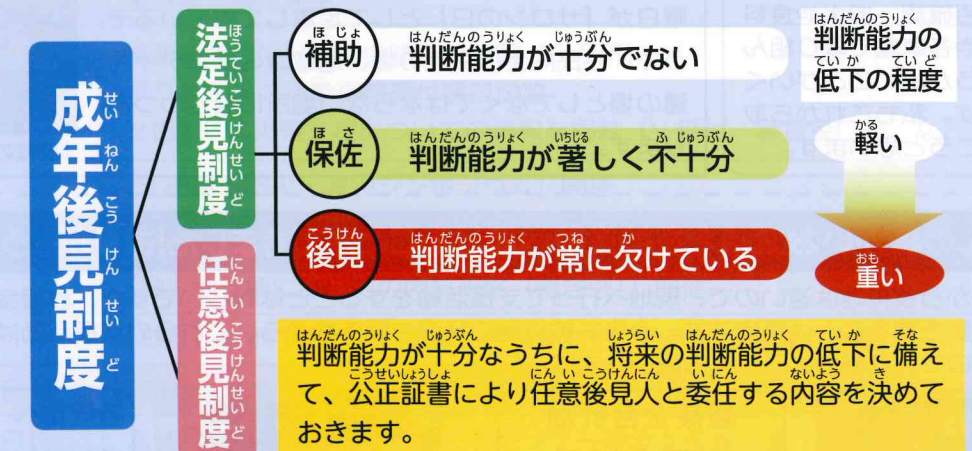
法人後見（成年後見制度）対象の方は？

判断能力が不十分になり、財産管理や生活全般に支援が必要な方。

「成年後見制度」とは？

認知症や知的・精神障がい等によって、自分一人でものごとを決める自信がなかったり、判断が十分にできなくなった場合に、「家庭裁判所」により選任された人（成年後見人等）が自分に代わって、自分の思いを大切にしながら決めてくれたり、アドバイスをする制度です。

◎成年後見制度は、「補助」「保佐」「後見」の3つの種類からなる法定後見制度とあらかじめ本人が後見人を決めておく任意後見制度との2つに分けられます。



江田島市社会福祉協議会では成年後見制度における相談を受けるとともに、成年後見人等の業務を法人として行っています。まずはお気軽にご相談ください。